

平成23年12月20日

もっと現場を知る！ 職員短期派遣研修報告書

所属名 西部県民センター 税務部 課税第一グループ
氏名 落部 博幸
派遣先団体名 特定非営利活動法人 斐伊川流域環境ネットワーク（斐伊川くらぶ）

研修日時及び内容

○宍道湖ヨシプロジェクト関連

・竹ポットづくり学習会（9月）

ヨシ植栽用の竹ポットづくりの学習会を小学校で行いました。私は灘分小学校と荘原小学校の学習会に参加し、なたや電気ドリルを使う小学生の竹ポット製作のお手伝いをしました。

みんな上手にポットができました。

また、当日は斐伊川くらぶの方々から「ヨシによる湖水の浄化」等について、小学生に説明もありました。

【竹ポット製作中】



・ヨシ植栽イベント（10月6日）

晴天のもと、宍道湖岸の小学生等約900人が一同に会し植栽イベントが開催されました。小学生は各自「竹ポットづくり学習会」で製作した竹ポットを持参してくれました。私は、平田小学校担当で子供達の植栽補助を担当しました。植栽方法は竹ポットにヨシ苗と砂を入れ、地面に約50cmの穴を掘りポットを埋めていく方法でした。湖端のため20cmも掘ると水がわき出し穴掘りは大変でした。担当児童68名全員の植栽が終わると「ホッ」としました。

【植栽作業中】



【植栽完了後】



○八束・花と緑の島づくり関連

・クローバー播種及び管理業務講習会（9～10月）

八束町の入江・二子・寺津・亀尻・馬渡地区の道路沿いの桜植栽地での除草・クローバー播種作業に参加しました。参加した日は全て晴天で時々飛んでいる自衛隊機の轟音を聞きながら、気持ちよい汗をかきました。しかしながら、朝から夕方まで同じ姿勢で作業を行ったためか、後日体の一部がとてもだるく感じられました。

10月2日には植栽地の管理を八束町民の方と斐伊川くらぶが一体となって行っていけるよう住民への講習会が開催されました。当日は「クローバー植栽により除草の省力化を図ることができる等々クローバー播種のメリット」について説明されるとともにクローバー播種の実技講習もありました。

【クローバ播種】



【住民講習会】



* 宍道湖ヨシプロジェクト事業

斐伊川流域の竹材を使った植栽用竹ポットを使用し、ヨシ（葦）を宍道湖岸に植栽することにより、宍道湖の水質保全と生態系保護を目的とする事業。

毎年10月に植栽イベントを開催。

* 八束・花と緑の島づくり事業

八束町大根島の北西岸海岸道路沿いにて、桜、菜の花、水仙の植栽活動を通じた地域振興の拠点作りを目的とする事業。

平成23年2月をもって、1000本桜の植栽が完了。

研修の感想

活動は斐伊川クラブにはボランティアの方々（全員60才以上の方）と一緒に行いました。様々な職業OBの皆さんからいろいろと教えていただきました。また、斐伊川クラブの事務局員（5名）ではとても全部できる事業ではなく、ボランティアの方々の大切さを痛感しました。

昨年ヨシを植栽した箇所が台風により被害を受け、片付け作業を行いました。植栽地へのゴミの進入、保護柵及び竹ポットの破損、砂への埋没等々・・・でもヨシはしっかりと根付いていました・・・自然の怖さと植物の生命力について改めて考えさせられました。

今後機会あるたびに、大垣町のヨシ植栽地及び八束町の桜植樹地を訪れヨシ及び桜を見守って行こうと思います。

研修日程

- 7月25日(月) 斐伊川くらぶ事務所にて研修内容の事前打ち合わせ
- 9月 6日(火) 竹ポットづくり学習会(灘分小学校)
- 9月 9日(金) // (荘原小学校)
- 9月20日(火) クローバー播種地での除草作業(八束町)
- 9月27日(火) クローバー播種(八束町)
- 10月 2日(日) クローバー播種地の管理業務住民講習会(八束町)
- 10月 5日(水) ヨシ植栽地開場準備(松江市大垣町)
- 10月 6日(木) ヨシ植栽イベント(松江市大垣町)
- 10月21日(金) 斐伊川くらぶ管理畑にて樹木植栽作業